

Hi! Sydney.

岩日タイムズ

発行者 岩瀬日本大学
高等学校
新聞部
桑野将和
石渡信哉

修学旅行実施

十一月十六日から二十二日にかけて二年生のオーストラリア修学旅行が実施されました。夜は天候が悪く飛行機の中揺れで眠れずにいる人もいました。添乗



員とガイドによるオーストラリアの観光地めぐりやシドニー市内散策が行われ、有名なオペラハウスやスリーシスターズの見える山を見たりしました。特に今回二回目になる農家に泊まる「ファームステイ」が生徒達に好評でした。また、普段

見ることのない外国の風景や触れ合うことのない文化は私達に貴重な経験を与えてくれました。

ファームステイ体験

ファームステイは現地到着の初日から二日後の朝にかけて行われました。各自の農家によってやることは異なりますが、主に畑の手伝い、馬や牛などの世話などを行いました。宿泊先は、自ら日本人を

迎え入れてくれる人たちなので、英語がうまく話せなくても伝えようとすると雰囲気やジェスチャーで意思をくみ取ろうとしてくれました。優しい農家の方々と生活を共にし、まるで本当の家族のように感じ、別れる時は寂しかった人も多かったと思います。修学旅行前は言語の壁や文化の違いを理由に嫌がっていた人が多かったようですが、ファームステイを終えると「もっと泊まりたかった。」「帰



→ファームステイ体験時の様子

りたくない。」という意見もありました。日本では経験することが出来ないネイティブな英語と接する事の出来るファームステイ。ぜひ今後も続いてほしいと思います。

生徒会メンバーの一言

個人の意見や考えを尊重し、さらにそのことを深めて生徒の皆さんがよりよい学校生活を送れるよ

←生徒会メンバー



うに日々努力していくことが生徒会長としての務めだと思います。
(生徒会長・矢口)

副会長として、周りの役員のサポートを心がけ、影で生徒会を支えようと思います。生徒の皆さんの意見を取り入れた学校を作ります。
(副会長・大和田)

生徒の意見を多く取り入れ、その意見を叶えられるだけ叶え生徒が生活しやすい学校を作りたいです。
(副会長・平石)

編集後記

今回、私達にとって初めての海外ということもあり、楽しみにしていた修学旅行はいい思い出になりました。日本では体験することの出来ないようなことがたくさん出来たとてよい経験になりました。
(桑野)